

公表第4号

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に基づき財務監査及び事務監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表します。

令和8年 3月13日

久留米市監査委員	山口文刀
久留米市監査委員	樋口明男
久留米市監査委員	永田一伸
久留米市監査委員	秋永峰子

# 監査結果報告

## 第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第2項の規定に基づく監査

## 第2 監査の対象、実施場所、日程及び指摘事項等件数

対象部局等	対象課等の内訳	実施場所	日 程	指摘事項件数	意見件数
健康福祉部	総務、地域福祉課、健康保険課、医療・年金課、障害者福祉課、長寿支援課、介護保険課、生活支援第1課、生活支援第2課、保健所総務医薬課、保健所衛生対策課、保健所保健予防課、保健所健康推進課、保健所地域保健課	監査委員室 監査委員事務局 執務室・会議室 対象課等の執務室	令和7年10月1日 ～令和8年2月28日	3	1
上下水道部	総務、経理課、営業管理課、給排水設備課、上水道整備課、浄水管理センター、下水道整備課、下水道施設課、田主丸事務所、北野事務所、城島事務所、三潞事務所	監査委員室 監査委員事務局 執務室・会議室 対象課等の執務室	令和7年10月1日 ～令和8年2月28日	4	1
教育部	[教育委員会事務局] 総務、学校施設課、教職員課、学校教育課、学校保健課、学校給食共同調理場、教育ICT推進課、教育センター、田主丸事務所、北野事務所、城島事務所、三潞事務所  [教育機関] ・市立高等学校 南筑高等学校、久留米商業高等学校 ・市立小学校（4校） 鳥飼、長門石、京町、高良内 ・市立中学校（2校） 江南、高牟礼	監査委員室 監査委員事務局 執務室・会議室 対象課等の執務室	令和7年10月1日 ～令和8年2月28日	7	1

令和7年度における財務に関する事務の執行及び公有財産の管理並びに行政の組織、機能、事務処理の手段及び方法などの行政運営全般を監査の対象とした。特に、現金等取扱、旅費、給与、報償費関係、補助金、貸付金、財産及び物品管理、契約、附属機関等、休暇等に係る事務等を重点項目とした。

## 第3 監査の着眼点・主な実施内容

事務ミスの再発防止に対する職員の意識向上や、内部統制が有効に機能するための取組への支援に意を用いながら、次の視点を持って監査を行った。

- ① 合规性（事務執行が法令等に従い正確に行われているかどうか）
- ② 経済性、効率性、有効性（最少の経費で最大の効果を挙げているかどうか、事業の目的を十分に達成し効果を挙げているかどうか、手続等に改善できる余地はないかどうか）
- ③ コンプライアンスの確保（事務執行に当たり、不適正な処理の防止等に係る取組を行っているかどうか）

監査は、関係書類の照合、検査、関係職員からの説明聴取により実施した。

## 第4 監査の結果

当監査は、久留米市監査基準に準拠して実施した。

監査対象の事務は、おおむね適正に執行されていたが、一部において、検討又は是正等を要する指摘事項が認められたので、必要な措置等を講ずるとともに、職員の指導監督に努められたい。

監査の結果に基づき、住民福祉の増進、最少の経費による最大の効果、組織及び運営の合理化等の観点から意見を付した事項についても、研究又は検討等を図り、措置等の対応が講じられるよう望む。

### 【健康福祉部】

#### 指 摘 事 項

##### 《財務監査》

[会計年度任用職員給与支払事務]

会計年度任用職員の給与において、算定に用いる勤務日数を誤り、過少に支給しているものがある。

[契約事務]

契約書において、民法の規定より市にとって不利な内容となっているものがある。

[補助金等交付事務]

補助金等交付申請の日から交付決定までの事務処理が遅延しているものがある。

#### 意 見

##### 《事務監査》

[事務監査（意見）]

本年度、「動物管理センター」が「動物愛護センター」と名称を変え、久留米百年公園内に移転した。これまで、市民から動物管理センターは狂犬病予防や動物の管理に関する業務等を行う施設としての認識にとどまっていたと思われるが、これは施設が手狭で動物愛護の啓発等が十分に実施できなかったため、今後は移転を機に、積極的に取り組むべきである。

福岡県においては、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考えである「ワンヘルス」を推進しており、久留米市も動物愛護センターの開所に合わせて、ワンヘルス推進を宣言した。この宣言の中で、「この施設を核として、ワンヘルスの理念を踏まえ、動物と正しく関わる市民の意識を醸成し、人獣共通感染症を予防するとともに、「人と動物の共生社会づくり」に関するこれまでの取組をさらに充実してまいります。」としている。

新しい動物愛護センターの場所は、さまざまなイベントが開催され、子どもたちや家族連れが訪れる百年公園の一角である。この地の利を活かして、譲渡会や動物愛護に関するイベント等を実施し、市民に対して犬猫をはじめとする動物との正しい関わり方の情報発信を積極的に行い、人と動物の共生社会づくりを進められたい。

## 【上下水道部】

### 指 摘 事 項

#### 《財務監査》

[旅費支給事務]

旅費支給事務において、支給額を誤っているものがある。

[公用車管理事務]

公用車管理において、運転者の運転前後の酒気帯びの有無の確認が行われていないものがある。

[契約事務]

(1) 契約書に貼付すべき収入印紙について、金額が不足しているものがある。

(2) 請書において、必要な仕様書が備わっていないものがある。

### 意 見

#### 《事務監査》

[事務監査（意見）]

下水道事業における企業債残高の多さは、これまでも再三指摘してきた。今年度から、使用料の値上げや一般会計繰入金の増額予算を確保し、経営改善に向けた取り組みを行っているが、早期の改善は見込めず、今後も使用料値上げの可能性が高いと聞く。

雨水事業については、その全額を一般会計が負担すべきとされているものの、下水道事業会計においては、汚水事業と雨水事業で明確な区分経理がされておらず、財務諸表等からは、資金不足となる理由が、繰入金の不足によるものなのか、使用料の不足によるものなのか不明確である。今後、経営分析等を適切に行うためにも、汚水事業と雨水事業を区分して経理し、その状況を適確に把握できるようにすべきではないか。

そのうえで、使用料の改定を検討するにあたっては、雨水にかかる経費を明確にするとともに、汚水事業にかかる公費負担（一般会計繰入金）を適切に算定し、市民や議会に対して、財政状況の説明を丁寧に行われたい。

また、下水道整備計画の見直しにより区域の見直しを行ったが、今後は、収支バランスや資金の状況を十分に考慮して事業を進められたい。

## 【教育部】

### 指 摘 事 項

#### 《事務監査》

[休暇等届出事務]

会計年度任用職員の休暇等届（願）票において、所属長が押印して訂正すべきところを、砂消しゴムで訂正しているものがある。

#### 《財務監査》

[現金等取扱事務]

学校で管理するPTA会費等の支出において、決裁がないまま現金を支出しているものがある。

[会計年度任用職員給与支払事務]

会計年度任用職員の給与において、年休取得手続の不備により算定に用いる勤務時間数を誤り、過少に支給しているものがある。

〔旅費支給事務〕

旅行命令が行われないうまま、公用車により県庁へ出張しているものがある。

〔契約事務〕

- (1) 再委託承諾書を相手方に交付していないものがある。
- (2) 契約書において、契約日の記載がないものがある。

〔物品管理事務〕

学校保管の薬品管理については、過去、事故防止及び盗難や不正流出防止等の観点から、教育部全体で統一した管理マニュアルや管理簿の作成を検討するよう指摘や意見を行っており、これを受けて、全校で統一的な管理を行うためのマニュアルが作成され、各学校に通知されている。しかしながら、現在もマニュアルに沿った管理が徹底されていない状況が散見されており、学校による管理体制はもとより、教育部としての内部統制が機能していないと言わざるを得ない。マニュアルに沿った管理がなされていない要因を精査し、必要に応じてマニュアルの改訂を行い、適正な薬品管理を行う体制を学校と教育部とで構築されたい。

意 見

《事務監査》

〔事務監査（意見）〕

令和3年4月の下田小学校、浮島小学校、城島小学校の統合をはじめとして、令和7年4月に青峰小学校と高良内小学校が統合、令和8年4月には大橋小学校と善導寺小学校の統合が予定されるなど、在籍児童の減少とその将来予測に基づき、少子化でもよりよい教育環境を実現できるように、小学校の統合を進めている。また、その他の小学校においても統合の検討を進めていくとのことである。

急速な子どもの数の減少と、高度経済成長期に児童数の増加に伴い建設を進めた学校施設の老朽化の進行、また全国的な課題である教員不足など、これまでと同じように学校環境を維持していくことは困難になってきている。そのため児童生徒の教育の質の確保と、学びやすい環境整備のためにも、ヒト・モノ・カネといった教育資源を集中させていくことは、やむをえないと思われる。

しかし、久留米市は、小学校区を単位として地域コミュニティが形成されていることから、閉校に対して地元住民からの反対もあると思われるが、最優先されるべきは子どもたちの教育環境の確保である。無限の可能性をもつ子どもたちの将来を明るくものとするため、地域の理解を得られるよう努力され進められたい。

また、計画されている屏水中学校区の義務教育学校は、市内初の新設校となる。久留米市として新しい学校教育の形であり、まだソフト面、ハード面ともに課題が多く、児童生徒、保護者、地元住民などからの期待と不安が多いと思われる。小中学校を統合した義務教育学校のメリットを最大限に活かせるよう、学校開設までにしっかりと準備を行い、すべての関係者から喜ばれる学校を目指されたい。